

# ～おたふくかぜ予防接種 費用助成のお知らせ～

おたふくかぜや、それによる合併症の予防をするとともに、経済的負担の軽減を目的に、任意接種「おたふくかぜ」予防接種費用の助成を行っています。今年度より平取国民健康保険病院での接種を開始しました。

## 対象者

- 平取町に住民票がある、①②のいずれかに該当する方。
- ①接種日時時点で満1歳以上2歳未満の児
  - ②小学校就学前1年の児(いわゆる年長さん)



## 助成金額

1回3,000円 1人につき最大2回の助成を行います。

## 町内医療機関

医療機関	平取町国民健康保険病院 ☎2-2201 (予約先) ※接種には予約が必要です。
日時	小児科 第2・4木曜日 受付時間 13時30分～15時45分 ※詳しい日時については、町HPまたは折り込みチラシにて「病院だより」をご確認ください。
自己負担額	4,700円 (町助成額 3,000円)
その他	助成の申請手続きは必要ありません。病院の窓口で助成された額を支払います。

## 平取町国民健康保険病院以外の医療機関で接種する場合

- ①個人で医療機関に予防接種の予約をします。
- ②予防接種を受けます。
- ③必要な書類を揃えて、保健推進係に申請します。
- ④指定された口座に助成された金額が振り込まれます。

### 申請に必要なもの

- 母子健康手帳または接種済証
- 領収書 印鑑
- 振込先がわかる通帳

**※令和8年度内に接種された人は、申請期日が令和9年3月31日までとなります。期日が過ぎますと助成の対象となりませんのでご注意ください。**

## おたふくかぜとは？



おたふくかぜ(ムンプス)は、主に飛沫や接触によってウイルスに感染し、約2～3週間の潜伏期間を経て発症します。主な症状は耳の下やあごの下にある唾液腺の腫れと痛みで、発症から1～3日で腫れのピークを迎え、その後1週間ほどで改善します。

この病気の特徴は、ウイルスが全身の組織、特に神経や分泌腺に広がりやすい点にあります。そのため、髄膜炎や精巣炎・卵巣炎といった合併症を引き起こすことがあります。中でも特に警戒すべきなのが「感音性難聴」です。一度発症すると聴力の回復が非常に困難であり、片側だけでなく、まれに両側の耳に障害が残ることもあるため、注意が必要です。

※日本小児科学会で推奨している接種スケジュール

1回目 1歳

2回目 小学校就学前の1年間

お問合せ先：保健福祉課保健推進係 4-6112